
ご 挨拶

謹啓、時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第4回日本心臓リハビリテーション学会九州支部地方会を2018年10月28日（日）、福岡市の電気ビル共創館みらいホールにおいて、開催させていただくこととなりました。大会長を務めさせていただくことを大変光栄に存じます。

近年、包括的心臓リハビリテーションは、心血管病の治療法として循環器分野で最も注目されている分野の一つです。また、日本心臓リハビリテーション学会の会員数も年々増加し、本年度は14,500名に達したと報告されており、益々、患者中心の医療における心臓リハビリテーションの役割が大きくなっていることは言うまでもありません。

本大会のテーマは、「心臓リハビリテーション」の多機能性を科学することといたしました。科学的に「エビデンス」のある心臓リハビリテーションの更なる普及によって、心血管病の発症・進展予防に役立つことを目的とし、特別講演、教育講演、シンポジウム、セミナーや一般演題発表を予定しております。また、心臓リハビリテーションは、医師のみならず、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、健康運動指導士など多職種の医療スタッフの連携による協働治療の実践が重要です。

過去3回の九州支部地方会でも九州全域から多くの医療スタッフの方々にご参加いただきましたが、今回もさらに多くの方々のご参加を心からお待ち申し上げます。

謹白

第4回日本心臓リハビリテーション学会九州支部地方会
会長 三浦 伸一郎